

秋の叙勲・褒章

このほど、秋の叙勲の受章者が発表され、行田市からは鈴木貞一氏が瑞宝小綬章に、新島英雄氏、柳瀬リン子氏が瑞宝単光章に輝きました。
また、褒章受章者も発表され、川口富美子氏、藤井俊夫氏が藍綬褒章を受章しました。



瑞宝単光章

新島 英雄 氏
(76歳・桜町)
民生・児童委員



瑞宝小綬章

鈴木 貞一 氏
(71歳・荒木)
元公立高校長



藍綬褒章

藤井 俊夫 氏
(82歳・旭町)
行田地区販売防犯連絡協議会長



藍綬褒章

川口 富美子 氏
(66歳・門井町)
工業統計調査員



瑞宝単光章

柳瀬 リン子 氏
(72歳・長野)
工業統計調査員

市民目線による行財政改革を目指して、行財政改革審議官から提言書が提出されました

10月29日、行財政改革審議官の中川由美子氏と安住清美氏から、簡素で効率的な行財政運営を図るための提言書が工藤市長に提出されました。

行財政改革審議官は、市民目線による行財政改革を推進するため、業務改善の方策や事務事業のあり方など、市政全般にわたってさまざまな提言を行っています。今回は、本年度県から権限移譲された事務の合理化について提言をいただきました。今後、市では、提言内容を踏まえ、行財政運営の効率化と市民サービスの向上を図ります。



行財政改革の推進に向け、工藤市長に提言書を提出した行財政改革審議官の中川由美子氏(中央)と安住清美氏(左)

▶問い合わせ 企画政策課企画・改革担当(内線308)

～行田市は来年、市制施行65周年～ 65周年記念事業のアイデアを募集します

本市は、昭和24年に市制を施行して以来、来年で65周年を迎えます。市では、市制施行65周年に当たる平成26年を市民の皆さんと祝いながら、今までの足跡を振り返り、未来へとつなげる礎にしたいと考えています。

そこで、市民提案型の市制施行65周年記念事業のアイデアを募集します。

▶募集事業の要件

- ・平成26年中に実施する事業
- ・市民がふれあい、一体感を深められるもの
- ・まちの活性化につながるもの
- ・市民の思い出に残るもの

▶募集するアイデア 市民自らが主体となって計画し、実施する記念事業

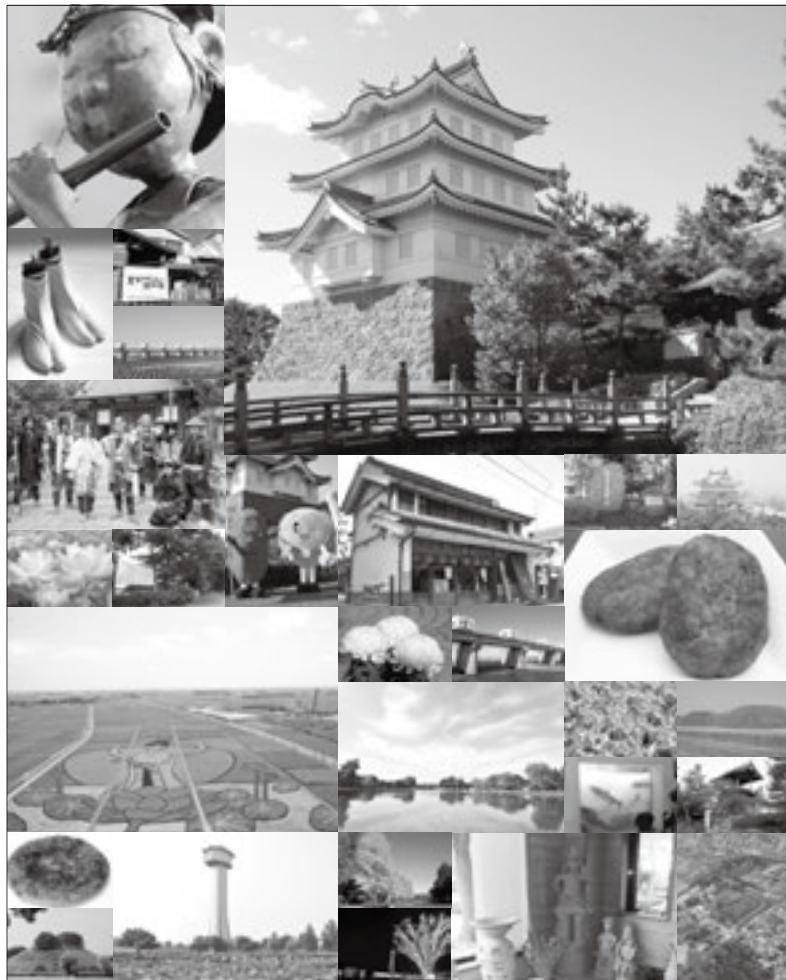
▶応募資格

- ・市内在住・在勤・在学の方を代表とする団体またはグループ

▶助成金額 上限100万円(提案内容を審査の上、予算の範囲内で助成します)

▶応募方法 代表者の住所・氏名・電話番号、事業の名称および趣旨(内容)、収支予算案を記入した書類(様式自由)を、平成26年1月10日(金)(必着)までに持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市企画政策課【FAX】553-1355【Eメール】kikakuseisaku@city.gyoda.lg.jp

▶問い合わせ 同課企画・改革担当(内線309・311)



第1回 行田市CM コンテストを開催

～行田の魅力を伝える作品を募集～

市では、行田の魅力を伝える30秒から60秒程度のCMを全国から募集し、入賞作品を行田市のPR映像として活用する「第1回行田市CMコンテスト」を開催します。

なお、最優秀賞には賞金10万円を贈呈しますので、ぜひご応募ください。

最優秀賞 賞金10万円



- ▶ **応募資格** 個人またはグループのアマチュア・セミプロの方
- ▶ **各賞** 【最優秀賞(1点)】賞金10万円、賞状
【優秀賞(2点)】賞金3万円、賞状
【審査委員特別賞(1点)】賞金2万円、賞状
- ▶ **審査結果** 平成26年2月下旬に応募者全員に通知
※平成26年3月中旬に表彰式を開催
- ▶ **注意事項**
 - ・1人および1グループにつき、1作品とします。
 - ・応募作品は著作権など(画像・音源・出演者)、必要となる手続きを済ませてください。また、応募作品は返却しません。
 - ・著作権は受賞者に帰属しますが、行田市は将来

にわたり著作物の使用权を無償で有するものとします。

- ▶ **その他** 詳細についてはCMコンテスト専用の特設サイト(<http://gyoda-cm.com/>)を参照してください。
- ▶ **応募方法** 平成26年1月31日(金)(必着)までに、30秒から60秒程度のCMを収録したCD-RもしくはDVD-R(データ形式は原則としてwmv、mpg、avi形式)を持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市広報広聴課 同課広報広聴担当(内線318)
- ▶ **問い合わせ**

「市報ぎょうだ」平成26年1月号は12月25日に配布します

新年の「市報ぎょうだ」1月号は、12月25日(水)に各自治会長宅または配布役員宅へ配布します。

▼ **問い合わせ** 広報広聴課広報広聴担当
(内線318)

行田市民便利帳を配布します

市では、市政情報や暮らしの情報などを分かりやすくまとめた「行田市民便利帳」を、株式会社サイネックスとの官民協働事業で作成しており、12月中旬に完成する予定です。

なお、市民便利帳については、平成26年1月から株式会社サイネックスにより全戸配布(ポストイン)します。お手元に置いていただき、身近な生活情報誌としてご利用ください。

また、便利帳作成に当たり、広告掲載でご協力いただいた事業者の皆さまに、厚くお礼申し上げます。



12月中旬に完成予定の行田市民便利帳(表紙)

▼ **問い合わせ** 広報広聴課広報広聴担当
(内線318)